社会資本総合整備計画 事後評価書

平成29年3月28日

計画の名称	光と緑に映え、ゆたかで、住みよい、夢のあるまち（豊川御津音羽地区）									
計画の期間	平成26年度～平成27年度（2年間）			交付対象	豊川市					
計画の目標	大目標：歴史・文化・自然を感じながら、安全・安心で暮らし続けられるまちづくり 目標1：安心・安全に暮らし続けられる生活環境づくり 目標2：魅力あふれる都市空間の形成 目標3：生活環境を充実させ、人口定着を促進する									
計画の成果目標（定量的指標）	- 社会資本整備の実施により、地区内の「安全・安心」分野に関する市民満足度を+4.8ポイントから+5.8ポイントへ増加させる - 社会資本整備の実施により、地区内の「建設・整備」分野に関する市民満足度を+0.6ポイントから+1.8ポイントへ増加させる - 土地区画整理事業等の実施により、地区内の人口の増加割合を+0.01から+0.01（現状の増加傾向の維持）へ引き上げる									
定量的指標の定義及び算定式						定量的指標の現況値及び目標値			備考	
						当初現況値 (H25当初)	中間目標値	最終目標値 (H27末)		
	市民意識調査の内、安全・安心分野（交通安全対策等）に係る市民満足度の合計値					+4.8ポイント	-	+5.2ポイント		
	市民意識調査の内、建設・整備分野（住環境の整備等）に係る市民満足度の合計値					+0.6ポイント	-	+1.0ポイント		
	豊川御津音羽地区における人口の増加割合					+0.01	-	+0.01		
全体事業費	合計 (A+B+C)	483百万円	A	483百万円 (うち提案事業分84百万円)	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 (A(提案分)+C) / (A+B+C)	17.4%

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
・関係各課で構成される庁内評価組織により、数値目標の達成状況や効果発現について検証及び分析を行う。	・平成29年3月
	公表の方法
	・都市計画課窓口及び市ホームページに掲載し公表する。

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業											上段（計画）	■■■■■■■■■■				
											下段（実施）	■■■■■■■■■■				
A1 基幹事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
									H26	H27	H28	H29	H30			
1-A-1	都市再生整備計画	一般	豊川市	直接	豊川市	豊川御津音羽地区都市再生整備計画事業	道路、公園、土地区画整理事業等	豊川市						483		
													481			
											小計（都市再生整備計画）	483				
											481					
B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H26	H27	H28	H29	H30		
											合計					
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考					

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H26	H27	H28	H29	H30		
										合計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考			

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況													- 豊川西部土地区画整理事業の進捗が図られ、良好な市街地が形成されつつあり、人口定着に寄与している。 - 定住促進子育て支援施設（児童館）の整備により、子育て世代の定住促進が図られた。					
II 定量的指標の達成状況													指標①（市民意識調査の内、安全・安心分野（交通安全対策等）に係る市民満足度の合計値）		最終目標値	+5.2ポイント	目標値と実績値に差が出た要因	都市計画道路松本入浜線や井領田3号線、2号線等の整備等により防災対策に対する市民満足度は向上したが、安全・安心分野全体の市民満足度は目標には至らなかった。今後は、西部区画3号公園の整備や豊川西部土地区画整理事業、安全・安心事業などを推進し、満足度の向上を目指す。
															最終推計値	+4.6ポイント		
													指標②（市民意識調査の内、建設・整備分野（住環境の整備等）に係る市民満足度の合計値）		最終目標値	+1.0ポイント	目標値と実績値に差が出た要因	豊川西部土地区画整理事業や都市計画道路松本入浜線、井領田3号線、2号線等々の整備により公共交通機関の利便性や歩行者にとっての道路の安全性といった市民満足度は向上したが、建設・整備分野全体の目標には至らなかった。今後は、豊川西部土地区画整理事業や音羽沢尻長沢線などの整備を推進し、満足度の向上を目指す。
															最終推計値	+0.9ポイント		
													指標③（豊川御津音羽地区における人口の増加割合）		最終目標値	+0.01	目標値と実績値に差が出た要因	豊川市全体の人口の増加割合は+0.01であるが、本地区の増加割合は+0.07であり、定住人口の増加を目的とした豊川西部地区土地区画整理事業等の効果が発現しており、まちなか居住に寄与している。
															最終実績値	+0.07		
II-2 その他の数値指標 （設定した定量的指標以外の指標）による効果発現状況													その他指標①（地区内及び周辺の鉄道駅の乗車人員）		従前値	H24：2,585,332人	効果発現要因	鉄道駅周辺で都市計画道路松本入浜線の整備や豊川西部土地区画整理事業により基盤整備を進め、アクセスの利便性の向上や安心・安全に暮らし続けられる魅力あふれる都市空間を形成したことにより、鉄道駅の利用者が増加しており、コンパクトシティに寄与している。
															実績値	H27：2,680,456人		
													その他指標②（土地区画整理地区内の住宅戸数の増加）		従前値	H9： 0戸	効果発現要因	豊川西部土地区画整理事業の進捗に伴い住宅戸数が増加しており、主要駅である名鉄国府駅周辺のまちなか居住に寄与している。 ※豊川西部土地区画整理事業地内の土地区画整理法76条申請の件数（地区内の移転・建替等を除く）
															実績値	H27：172戸		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）																		

3. 特記事項（今後の方針等）

・第6次豊川市総合計画が平成28年度から実施されるため、社会資本整備分野における実施計画として、社会資本総合整備計画を策定し、総合計画の目標に資する事業として実施することで、定住人口及び交流人口の増加を目指す。このため、都市再生整備計画の残りの期間は、平成28年度から始まる社会資本総合計画”光・緑・人 輝くとよかわ（基盤整備による定住・交流促進計画）”において実施することとする。